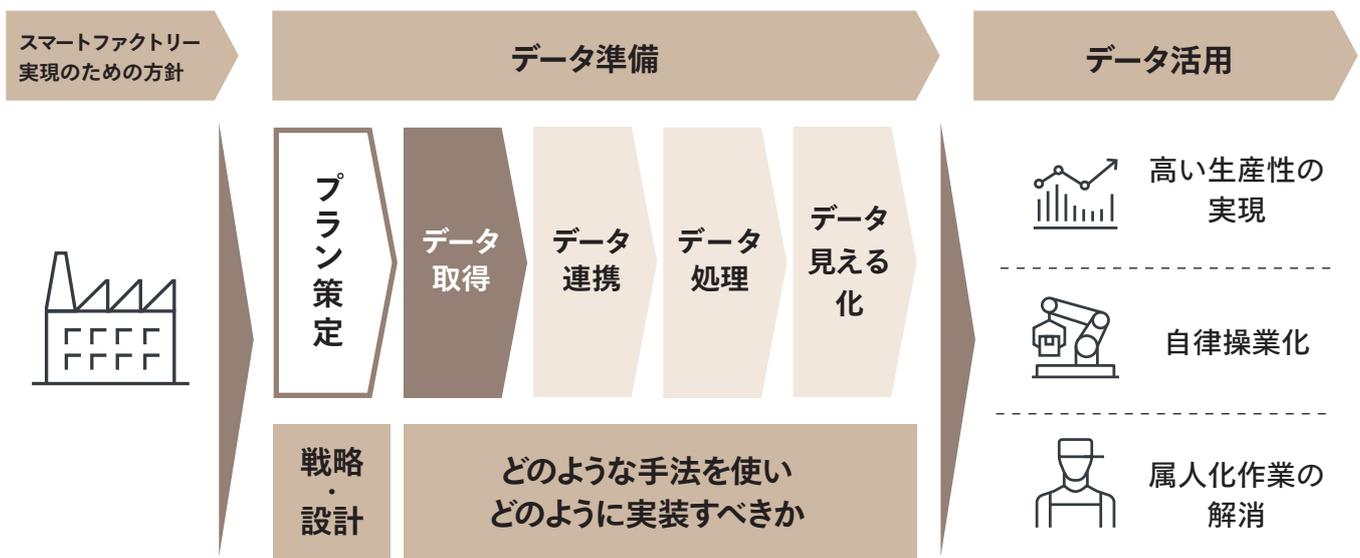


# Sensor Concierge - Data Ready for Smart Factory -

Industrial DXの実現に向けた製造現場のデータ活用の仕組み作りを支援

製造業では、様々な問題を解決するために高度化したデジタル技術を活用する動きが活発になっています。デジタル技術で成果を得るには適切なデータを適切な形でデジタルツールに投入し、用途に合う様に処理する必要があり、これらのデータの準備はデジタルトランスフォーメーションの重要な成功要因と言えます。

## スマートファクトリー実現のためのデータ準備



データ活用によるスマートファクトリー化の実現には、その基礎となるデータ準備が重要です。データ準備には、そのための“戦略の策定”と“設計”、またデータの取得、連携、処理、見える化という連のプロセスをどのような“手法”で実現するのか、また複雑になるプロジェクトをいかに確実に“実装”していくのが課題になります。

これらのデータ準備のプロセスには各段階で異なるケイパビリティ(戦略策定・業務理解・センサーなど)が必要となり、全プロセスについて深く検討して進めるのは困難です。特にデータ準備の根幹であるデータ取得(センサー選定)が、データ連携以降のプロセスと切り離されて検討されていることが多く見られます。

## データ準備における課題とアビームコンサルティングの提供価値

|    |  |  |
|----|--|--|
| 戦略 | とりあえず着手した、という状態で、具体的な目標と道筋が不明確                   | 支援実績ノウハウを元に、経営視点を踏まえた目標設定と、設計から実装までのロードマップを策定                |
| 設計 | 既存のパッケージサービスでは自分たちの要望に完全にマッチしない                  | お客様の個別の課題を明確化することで、お客様に合ったデータの準備を実現                          |
| 手法 | センサーメーカーでは自社サービスと限られたユースケースの提案に留まるため、真の解決策が出てこない | 多種多様な業界出身者によるデータ化アイデア、支援実績で得たナレッジ、アライアンス先からの情報を元に、データ取得手段を発見 |
| 実装 | やり取りの経験のない業者を含め、多様な業者のプロジェクトマネジメントが不安            | スキルやケイパビリティを考慮し、設備メーカー、センサーベンダー、エンジニアリング業者をリード               |

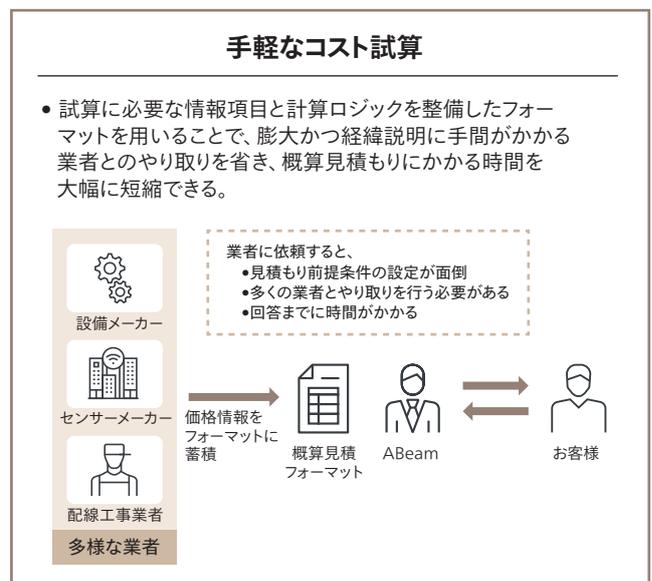
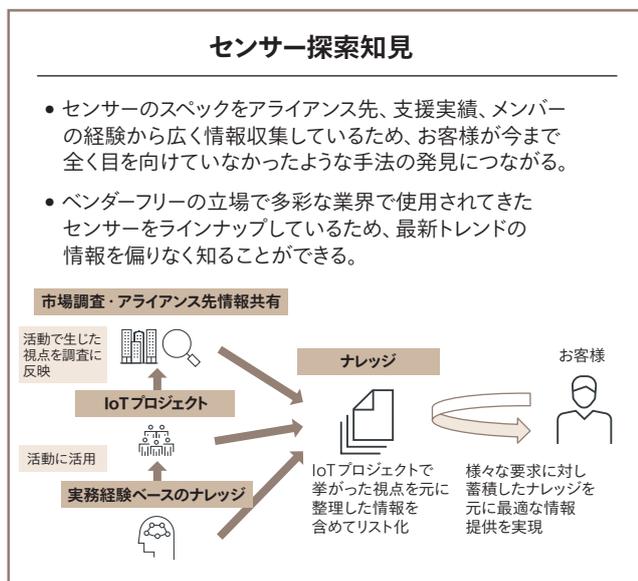
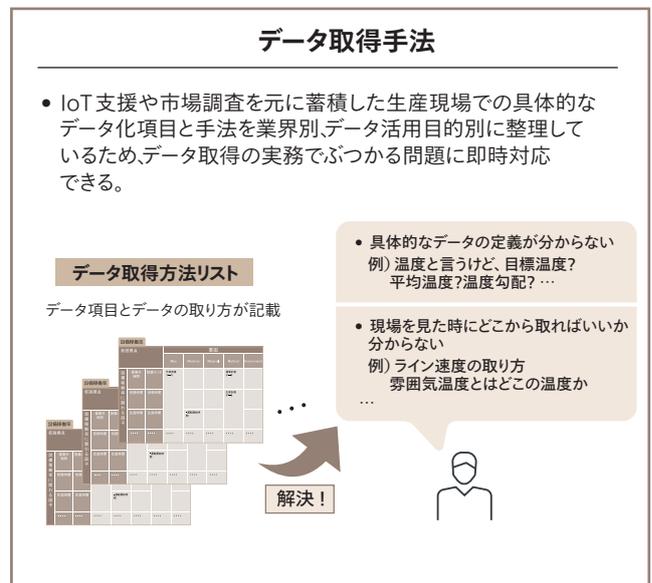
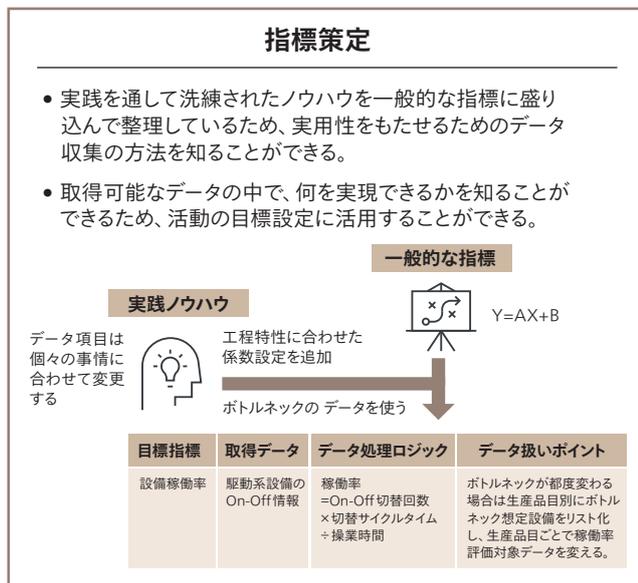
## アプローチ

データ収集の仕組みを用いて達成したいことと現状の姿を確認し、目指す姿を検討してから、データ取得方法の探索やデータ収集条件設定を行います。



## アビームコンサルティングの価値提供を支えるアセット

様々な業界から集まった人材の多種多様なスキルとプロジェクトを通して得たノウハウを元に築いたアセットを活用し、お客様の課題に対して最適なソリューションを提供致します。



Contact P&T Digital Business Unit IoT Sector [JPABIoTinfo@abeam.com](mailto:JPABIoTinfo@abeam.com)